

# I 調査の概要

## 1 調査の目的・項目

県政の課題について「県政モニターアンケート調査」を実施しました。今回の調査においては下記の3項目について13問を設定しました。

- (1) 災害に関する情報の入手方法について  
県民の方が利用しやすい情報発信ツール作成の参考とするため、既存ツールの利用状況等を調査
- (2) 共生社会の実現に向けた施策等について  
障がい者差別解消に向けた条例制定の参考とするため、障がいを理由とする差別に関する意識を調査
- (3) 長野県観光・交通案内アプリ「信州ナビ」について  
「信州ナビ」改修の参考とするため、同ナビの活用状況等を調査

## 2 調査の方法

- (1) 調査地域：長野県全域
- (2) 調査対象：県政モニター 1,256人  
(現在の県政モニターは平成30年8月から登録)
- (3) 調査方法：郵送又はインターネット
- (4) 調査機関：令和元年5月24日（金）から令和元年6月10日（月）

## 3 回収結果

回収数（率） 1,006人（80.1%）

【回答方法別】

（上段 回答者数：中段 対象者数：下段 割合）

	全体回答率	（回答方法内訳）	
		郵送	インターネット
総数	1,006	836	170
	1,256	1,004	252
	80.1%	83.3%	67.5%
公募	82	5	77
	102	7	95
	80.4%	71.4%	81.1%
無作為	918	825	93
	1,154	997	157
	79.5%	82.7%	59.2%

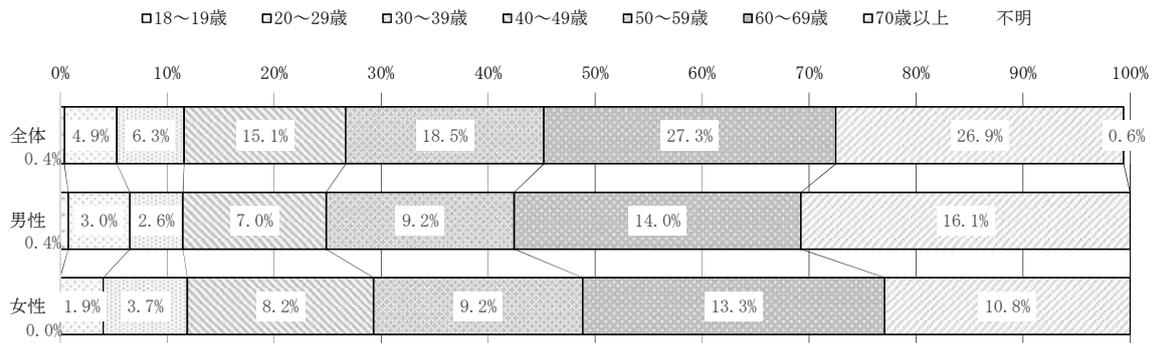
#### 4 回答状況

##### 【男女別・年代別】

(上段 回答者数：下段 割合)

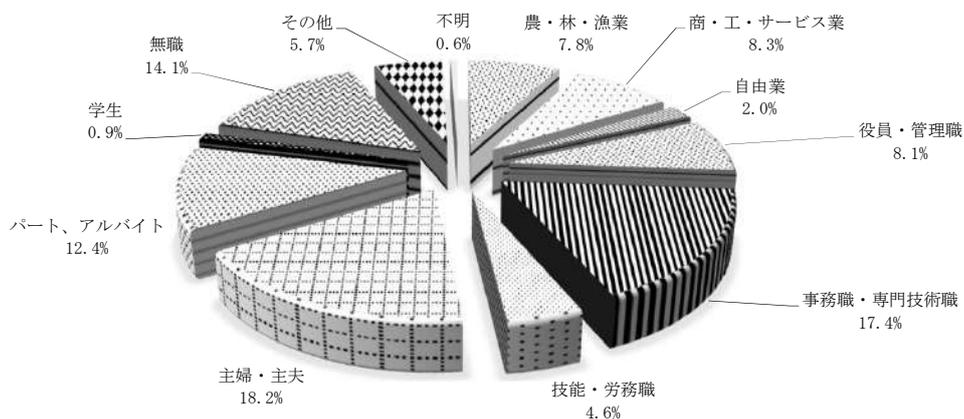
	総数	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	不明
総数	1,006	4	49	63	152	186	275	271	6
	100.0%	0.4%	4.9%	6.3%	15.1%	18.5%	27.3%	26.9%	0.6%
男性	526	4	30	26	70	93	141	162	0
	52.3%	0.4%	3.0%	2.6%	7.0%	9.2%	14.0%	16.1%	-
女性	474	0	19	37	82	93	134	109	0
	47.1%	-	1.9%	3.7%	8.2%	9.2%	13.3%	10.8%	-
不明	6	-	-	-	-	-	-	-	6
	0.6%	-	-	-	-	-	-	-	0.6%

※ 割合(%)はすべて、回答総数(n=1,006)に対する割合



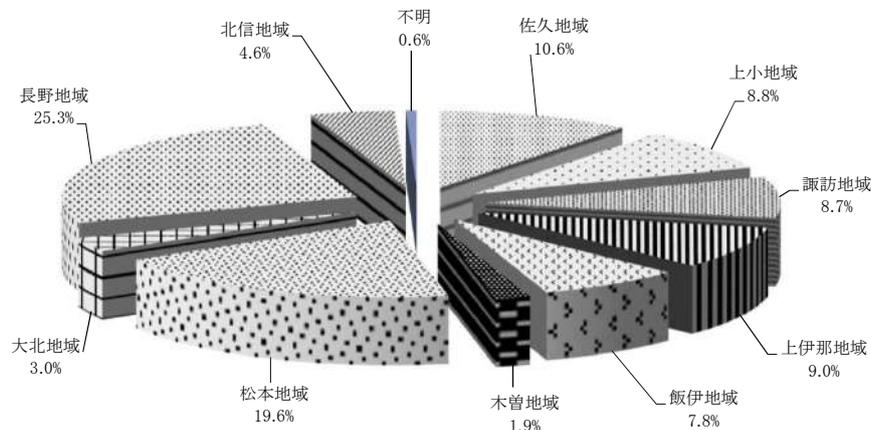
##### 【職業別】

	県政モニター登録者数		回答者数		回答率
	人数	割合	人数	割合	
農・林・漁業	95	7.6%	78	7.8%	82.1%
商・工・サービス業	111	8.8%	84	8.3%	75.7%
自由業	25	2.0%	20	2.0%	80.0%
役員・管理職	113	9.0%	81	8.1%	71.7%
事務職・専門技術職	239	19.0%	175	17.4%	73.2%
技能・労務職	61	4.9%	46	4.6%	75.4%
主婦・主夫	201	16.0%	183	18.2%	91.0%
パート、アルバイト	156	12.4%	125	12.4%	80.1%
学生	13	1.0%	9	0.9%	69.2%
無職	161	12.8%	142	14.1%	88.2%
その他	81	6.4%	57	5.7%	70.4%
不明	-	-	6	0.6%	-
合計	1,256	100.0%	1,006	100.0%	80.1%



【地域別】

	県政モニター 登録者数		回答者数		回答率
	人数	割合	人数	割合	
佐久地域	132	10.5%	107	10.6%	81.1%
上小地域	116	9.2%	89	8.8%	76.7%
諏訪地域	106	8.4%	88	8.7%	83.0%
上伊那地域	112	8.9%	91	9.0%	81.3%
飯伊地域	94	7.5%	78	7.8%	83.0%
木曾地域	25	2.0%	19	1.9%	76.0%
松本地域	251	20.0%	197	19.6%	78.5%
大北地域	43	3.4%	30	3.0%	69.8%
長野地域	317	25.2%	255	25.3%	80.4%
北信地域	60	4.8%	46	4.6%	76.7%
不明	-	-	6	0.6%	-
合計	1,256	100.0%	1,006	100.0%	80.1%



5 その他

- (1) 調査結果の割合は、百分率で表記した。百分率の値は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表示している。したがって、割合の合計が100%とならない場合がある。  
なお、調査の設問には単数回答と複数回答があり、複数回答の場合には割合の合計が100%を上回ることがある。
- (2) 集計結果において、「無回答」とは、当該設問に対する回答（選択）が無いものを示す。  
回答方法が1択の設問に対して、複数選択されているなど、正常な回答として扱えないものも「無回答」とする。
- (3) 「Ⅱ結果の内容」中、設問の表記は、便宜上補足（選択肢の番号など）を加えている場合がある。  
また、設問の選択肢で文字数が多いものについては、本文や図表中で便宜上短く省略している場合がある。
- (4) 「4 回答状況」で「不明」とあるものは、アンケート回答の際に県政モニターID番号等の記入がなく、回答者の属性（性別、年代等）が不明なものを示している。